

a-blog cms バージョン2.0.0.x

発行日：2013/12/20

アップデートマニュアル

a-blog cmsをダウンロードいただき、ありがとうございます。

このドキュメントでは、a-blog cmsの新機能の概要やアップデート方法、その他注意事項などを説明しています。

v1.7.0からのアップデートを前提に解説しています。 v1.6.0未満のバージョンからアップデートされる場合には別途ドキュメント「[v1.6からv1.7へのアップデート](#)」「[v1.5以前からv1.7へのアップデート](#)」も合わせてご確認ください。

1. 【重要】 テーマの変更点とアップデート時の注意事項	2
2. v2.0.0.x へのアップデート方法	4
3. システムの変更点 (v2.0.0.x)	6
4. 「omake」フォルダについて	7

ご不明な点などがございましたら、a-blog cms ユーザーフォーラムまでお問い合わせください。

▶ **a-blog cms ユーザーフォーラム**

<http://www.a-blogcms.jp/support/forum.html>

1. 【重要】テーマの変更点とアップデート時の注意事項

バージョンアップで変更となったテーマの変更点と注意事項です。アップデートされる場合は必ずお読みください。

バージョン共通でアップデートする時の注意事項

▶ **config.system.yaml** に変更を加えていない場合

private/config.system.yaml を上書きしてください。

▶ **config.system.yaml** に変更を加えている場合

private/config.system.yaml は、コンフィグの初期設定をしているファイルです。

v2.0.0.xではこれらの設定内容はconfig.system.default.yaml にすべて引き継がれていますが、config.system.yaml の設定内容が優先されます。

以下の部分を変更してください。

v1.xまで	v2.0.0以降
file_icon_dir: images/fileicon/	file_icon_dir: themes/system/images/fileicon/

v1.7.0からアップデートする場合の変更点

▶ **/themes/system/include/column.html** をカスタマイズして利用している場合

v2.0.0.xでファイル名称が column.html から unit.htmlに変更されています。このファイルをカスタマイズしている場合には、column.html のカスタマイズ内容をunit.htmlに反映してください。column.htmlは今後使用されません。

▶ **EntryBody**モジュール を利用しているテンプレート

v2.0.0.xで動的フォーム、バージョン管理の機能を追加しています。これらの機能を使用する場合には以下の記述が必要になります。記述位置などは /themes/system/acms-code/snippets/entry_body.html のスニペットファイルをブラウザでご覧ください。

・ <!--#include file="/include/column.html"--> から <!--#include file="/include/unit.html"--> に変更

・ <!-- BEGIN formBody -->

 <!--#include file="/include/form/unit.html"-->

 <!-- END formBody -->

を追加

・ <!-- BEGIN adminFormEdit -->

 <!--#include file="/admin/form2/edit.html"-->

 <!-- END adminFormEdit -->

を追加

・ <!--#include file="/admin/entry/revision-info.html"-->を追加

▶ **Column_Listモジュール** を利用しているテンプレート

v2.0.0.xでモジュール名称が Column_List から Unit_Listに変更されています。テンプレートファイル側で名称変更をしてください。

▶ **/admin/entry/action.html** および **/admin/action.html** をカスタマイズしているテンプレート

v2.0.0.xで各ファイルの内容が変更されています。これらのファイルにカスタマイズをおこなっている場合、カスタマイズ内容を新しいaction.html に反映してください。

▶ **/a-blogcms**設置ディレクトリ/**images/** を削除

v2.0.0.xで /themes/system/ に移動されています。/a-blogcms設置ディレクトリ/images/ 内のファイルにカスタマイズを行っている場合には /themes/system/images/ に変更分を反映して、/a-blogcms設置ディレクトリ/images/ を削除してください。

2. v2.0.0.x へのアップデート方法

注意

アップデート作業中にサイト閲覧者がアクセスすると、サイトが正常に表示されない場合がありますので、アップデート作業をされる際には作業時間・タイミングにご注意ください。

1 ファイル・フォルダのバックアップ

以下のファイル・フォルダをバックアップします。

- license.php
- config.server.php
- カスタマイズしているテーマフォルダ
- .htaccess（カスタマイズしている場合のみ）
- 「private」フォルダ（カスタマイズしている場合のみ）
- その他カスタマイズしているフォルダ・ファイル

2 「setup」フォルダのアップロード

「setup」フォルダをアップロードします。

アップロードが完了した時点で、一般に公開しているa-blog cms のページは**メンテナンスページの表示に切り替わります**。アップデート作業をされる際には作業時間・タイミングにご注意ください。

3 テーマファイルの更新

テーマファイルを更新します。

「themes」フォルダ内の「system」フォルダを、「**フォルダごと上書き**」します。

テーマをカスタマイズしている場合は、変更点（「**【重要】** テーマの変更点と注意事項」参照）に合わせてテンプレートを書き換えてからアップロードします。

4 プログラムファイルの更新

インストールパッケージの「ablogcms」フォルダ内にある「themes」フォルダと「setup」フォルダ、「/php/ACMS/USER/」以外のフォルダ・ファイルを「**上書き**」します。「/php/ACMS/USER/」をカスタマイズしている場合は上書きしないでください。

注意

「themes」フォルダ以外のファイルをカスタマイズしている場合は、フォルダ・ファイルを入れ替える際、カスタマイズしているファイルを新しいファイルと入れ替えてしまわないようご注意ください。

5 メンテナンス画面からアップデート開始

a-blog cms を設置したアドレスにアクセスし、メンテナンス画面が表示されることを確認してください。

メンテナンス画面でユーザーIDとパスワードを入力し[ログイン]ボタンを押してログインします。

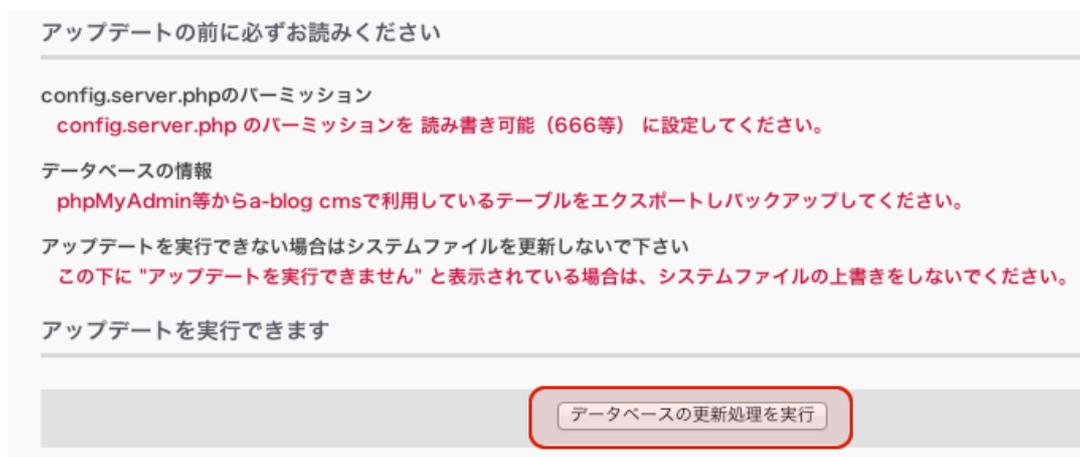
「アップデート実行画面へ」のリンクをクリックします。

「**アップデートを実行できます**」と表示されていることを確認します。



6 データベースの更新

セットアップ画面の[データベースの更新処理を実行]ボタンを押します。



7 セットアップディレクトリの削除

アップデートプログラムの実行が終了したら、「setup」ディレクトリを削除します。

削除するまではメンテナンスページが表示されます。

8 表示確認と公開

a-blog cmsを設置しているアドレスにアクセスします。各ページの表示を確認し、問題が無ければ公開となります。

必要に応じてデバッグモードをONにすることで、各種エラーメッセージが表示されたり、キャッシュ機能が無効となるなど、動作確認のための状態となります。

サーバ上のファイル config.server.php 内の記述 「DEBUG_MODE」の値を確認の上、変更を行う場合は再度アップロードしてください。

デバッグモードON	デバッグモードOFF
define('DEBUG_MODE', 1);	define('DEBUG_MODE', 0);

以上でアップデートは完了です。a-blog cms の新機能をご利用ください。

3. システムの変更点 (v2.0.0.x)

変更点

- 管理ページを刷新
- テーマ類を刷新
- メディア管理機能の追加
- ゴミ箱機能の追加
- 動的フォーム機能の追加
- バージョン管理機能の追加
- タイムラインモジュール (拡張アプリ, iOSアプリ) 機能の追加
- CKEditorのバージョンアップ
- ベンチマークモードでの表示項目を追加
- テキストユニットに拡張フィールドを追加
- 画像ユニットなどにパーセントサイズ指定が出来るように変更
- マルチ言語対応ユニットカスタマイズ
- エントリー系モジュールで複数ID指定を可能に
- テンプレートエンジンにIF文を追加
- キャッシュクリアのフックポイントを追加
- テンプレートのパスを書き換えないオプションを追加
- config.system.yamlをユーザ定義で上書きできるように変更
- アーカイブスにある画像パスのドメインを変更できるオプションを追加
- include virtualでもインクルード出来るように変更
- カスタムフィールドグループで最大数を制限できるように変更
- underscore.jsを標準搭載
- 現在のURLのままログインできるように変更
- フォームのログで管理者、送信者宛のメールを両方とるように変更
- ユニットグループをクリアするクラスを用意
- IPが変わってもログアウトしないオプションを用意
- ダイレクト編集のアップデート
- 画像の保存・削除のフックポイントを用意
- ユーザの情報にアイコン画像を追加
- バックアップでメモリ消費を押さえるロジック変更
- フォームログの削除のバグを修正
- %{ROOT_BLOG_URL}, %{PARENT_BLOG_URL}のバグを修正
- 購読者でキャッシュが使えるオプションを用意
- 絵文字周りのjsのバグを修正 (クロスブラウザ対応)
- エントリーサマリーのメインイメージ画像が無い時のエラー抑制
- デバッグモード時にキャッシュをクリアできない問題を修正
- カスタムフィールドグループ画像がIE10でアップロード出来なかった問題を修正
- ユニットの最後が非表示だと表示が崩れる問題を修正

4. 「omake」フォルダについて

収録している内容について

▶ **acms.textexpander**

[TextExpander](#)用のスニペットファイルです。

▶ **Dreamweaver フォルダ**

以下の拡張機能ファイルを収録しています。Dreamweaver CS5以降をお使いのかたはzxpファイルを、それ以前をお使いの方はmxpファイルをご利用ください。

a-blogcmsCodehints.zxp(mxp)

a-blog cms で使用するコードのコードヒントを収録したDreamweaver用拡張機能ファイルです。ファイルを開くと adobe Extention Managerから「a-blog cms Code Hints」がインストールできます。

a-blogcmsSnippets.zxp(mxp)

a-blog cms で使用するコードのスニペットを収録したDreamweaver用拡張機能ファイルです。ファイルを開くと adobe Extention Managerから「a-blog cms Snippets」がインストールできます。

▶ **SublimeTextフォルダ**

SublimeText用のスニペットファイルです。詳しい利用方法はreadme.txtをご覧ください。

▶ **scheme.sql**

a-blog cmsのMySQLデータベースのテーブル定義が書かれた参考ファイルです。

v2.0.0.xでの変更点

- v2.0への変更に伴い、使用しない内容やパッケージに組み込まれた内容を削除しました。